

札幌市立  
手稲西中学校  
学校だより  
第1号



令和8(2026)年  
4月10日  
発行  
無断転載を禁ず

## 入学おめでとうございます(入学式式辞から抜粋)

校長 塚本 慈彦

新入生の皆さん、保護者ならびにご家族の皆様、中学校へのご入学、誠におめでとうございます。

今日から皆さんは、手稲西中学校の生徒として新たなスタートを切ります。皆さんの多くは手稲西小学校で共に過ごしてきた仲間ですが、中学校という新しい環境では、これまでとは違った関わり方や新しい発見がきっとあるはずです。

皆さんが6年生の時に、西中スポーツフェスティバルに参加した姿や体験授業などでの頑張りなど、何度も皆さんの活躍を見ることができました。今日からは、中学生として、新たな活躍を見られることを楽しみにしています。

ここで、皆さんの門出にあたり、「挑戦」と「感謝」という二つの言葉についてします。この言葉は、皆さんがこれから中学校生活を送る上での大切な指針となります。

一つ目は、自らの可能性を信じて一步を踏み出す「挑戦」です。中学校生活では、学習や部活動、行事などを通じて「新しい自分」に出会う機会がたくさんあります。本校では、これまで様々な分野の専門家の方々から直接を伺うなど、「本物」に触れる学びを大切にしてきました。未知のことに取り組むとき、「自分にうまくできるだろうか」と、つい足が止まってしまうことがあるかもしれません。しかし、失敗を恐れずに挑むこと自体が、皆さんの世界を広げ、未来の選択肢を増やしていくのです。ぜひ、自分の中に眠る可能性を信じて、勇気を持って一步を踏み出してください。

また、皆さんには心強い味方がいます。今日、この場に共にいる2年生、3年生の先輩たちです。先輩たちも、皆さんと同じように悩み、挑戦を繰り返しながら、この手稲西中学校の新しい伝統を築いてきました。皆さんが困ったとき、迷ったとき、きっと頼りになる背中を見せてくれたり、手を差し伸べてくれたりするはずです。先輩たち、そして私たち教職員と共に、一歩ずつ進んでいきましょう。

二つ目の言葉は、周囲の支えを自らの力に変える「感謝」です。皆さんが今日この場に立っているのは、自分一人の力ではありません。今日まで一番近くで見守り続けてくれた保護者の方々、ご家族、そして地域の皆さんの温かい支えがあったからこそです。中学校では、地域へ飛び出し、職業体験や施設訪問などを通じて、社会との繋がりを肌で感じる機会があります。こうした経験の中で、自分を支えてくれる方々への感謝を忘れず、視野を広げ、異なる考えを持つ仲間とも手を取り合い、共に成長していく心を養ってほしいと願っています。

本校の学校目標は、「知識を求めよう 心を深めよう 身体を鍛えよう」です。この言葉は、皆さんの日々の学びや人との関わり、そして校歌の歌詞にも深く息づいています。伝統ある手稲西中学校の一員として、自らを磨き、仲間とともに高め合っていきましょう。



## 新入生代表の言葉(入学式 生徒代表の挨拶から)

1年 ○○ ○○さん

手稲山の雪も溶け始め、柔らかな春の日差しが心地よく感じられるこの良き日に、私たち新入生45名は、新しい制服に身をつつみ、札幌市立手稲西中学校の門をくぐりました。

本日は、私たち新入生のために、このような素敵な入学式を行っていただき、ありがとうございます。私たちは、6年間の小学校生活を終えて、今新たな一步を踏み出そうとしています。

中学校では、部活動にも入り、小学校のときよりも先輩方との交流する機会が増えます。部活を本気で取り組むのはもちろん、先輩方とたくさんの交流をし、仲を深めるということも頑張りたいと思います。

そして小学校にはなかった「西中スポーツフェスティバル」「西中カルチャーフェスティバル」などの行事をとっても楽しみにしています。「西中スポーツフェスティバル」では、先輩方の出し物を見られることを楽しみにしています。ですが、私たちも負けぬように頑張りたいと思っています。中学生になり、成長した私たちの姿を見てもらいたいです。

学校行事は、一人一人が自分の役割を意識し、小学校の生活で学んだことを生かしながら、仲間とともに頑張っていきます。



私たち1年生は、中学校生活の中で先生方や先輩方とともに、たくさんの思い出を作り、とても充実した3年間になるように一歩ずつ前に進んでいきたいと思ひます。

また、新たな経験をしていくにあたり、壁にぶつかり、立ち止まってしまうことがあるかもしれません。そんな時は、諦めるのではなく、仲間と手を取り合い、先生方、先輩方、家族の力を借りて、少しずつ前に進めるよう努力していきます。教職員の皆様、先輩の皆様、これから私たち1年生をどうぞよろしくお祈ひします。

## 3年生の目標と覚悟 (生徒代表の挨拶から)

3年 ○○ ○○さん

3年生になって頑張りたいことが二つあります。

一つ目は、学校生活です。まず勉強面では、去年は授業で理解できた範囲はテスト前に勉強していましたが、分からないところから逃げてしまうことが多くありました。また、提出物は期限内に出していましたが、内容が浅くなってしまうこともありました。これは、締め切り直前に急いで終わらせていたことが原因だと思ひます。そのため、これからは提出期限よりも早めに取り組み、しっかりと見直しをして、より良い内容にできるよう努力していきたいです。

また生活面では、廊下での過ごし方にも課題がありました。話し声が大きくなり、周りの迷惑になってしまうことがあったので、これからは場に合った発言や行動を意識し、落ち着いた学校生活を送れるよう心掛けていきたいです。

二つ目は、野球です。秋の大会での悔しさを胸に、この冬は厳しい練習に取り組んできました。特に力を入れたことは二つあります。一つ目は、体づくりです。柔軟性や筋力を高め、けがをしにくい体を目指して取り組んできました。また、体重を増やし、相手に負けない体づくりも意識しました。二つ目は、バッティングの強化です。土日の練習で見つかった課題を平日に改善し、次の練習に生かすというサイクルを繰り返してきました。これを続けることで、少しずつ自分の成長を感じられるようになりました。これらの経験を生かして、日々の積み重ねの大切さを学びました。このことは、野球だけでなく学校生活にも生かしていきたいと思ひます。

最後に、これから新しい1年生が入学してきます。私たち一人一人が手本となれるよう、意識して行動していきましょう。

## ■■■ 本年度着任した教職員の紹介 ■■■

### 教頭 山口 修司 (西野中から)

西野中学校から参りました。新たな役割と久しぶりの転勤で、たいへん緊張しておりますが、まずは目の前の生徒の皆さん、保護者様をはじめとする地域の方々、そして教職員と学校を大切に思いながら誠実に接し、一つ一つの事に丁寧に取り組んでまいります。これから、どうぞよろしくお祈ひいたします。

### 吹奏楽部活動指導員 ○さん

部活動指導員として、吹奏楽部に携わります。部活動での目標を達成することや、日常生活での悩みなどを一緒に解決できるように頑張りたいと思ひます。また、私は普段、大学生として大学に通って授業を受けています。皆さんと同じ学生として指導もしつつ一緒に学んでいきたいと思ひます。これからどうぞよろしくお祈ひいたします。

### 特別支援学級 Y先生 (新琴似中から)

みなさん、おはようございます。新琴似中学校から来ました○○と申します。手稲西中学校の近くの山から、動物たちがやってくると聞いています。山が近く、どこかのどかな雰囲気を感じられるところが、第一印象としてとても好きです。雪解けも進み、4月から学校の行事や勉強、部活動などで一緒に頑張っていきたいと思ひます。また、いろいろと教えてください。どうぞよろしくお祈ひいたします。

### 地域学校協働活動推進員 Kさん

はじめまして、皆さんが小学校1年～3年生だったころに、ここ手稲西中学校で教頭をしていました木下と言ひます。機会があり、地域学校協働活動推進員として、ちよくちよく顔を出させていただきます。どうぞよろしくお祈ひいたします。

### 英語 ○○ ○○ (新川中から)

このたび、新川中学校より着任いたしました、○○ ○○ (たかはし あいむ) と申します。

主に全学年の英語の授業を担当いたします。4月30日までという短い期間ではございますが、手稲西中学校の生徒の皆さんと一緒に学べることをとても楽しみにしております。

このご縁を大切に、一日に一日を大切に、一人ひとりを大切にしながら、日々の教育活動に取り組んでまいります。

保護者の皆さま、大切なお子様の学校生活がより良いものとなるよう、精一杯、努めてまいりますので、どうぞよろしくお祈ひ申し上げます。

### 学校図書館司書 Aさん

このたび、西野中学校から赴任しました○○ ○です。昨年までは、社会科の授業を通して生徒と関わってきましたが、今年には学校司書として、手稲西中学校の生徒と図書館活動を通して関わっていければと思ひます。「図書館は本を借りる場所」というのは当然ですが、それ以外にも学習支援という大きな役割があります。生徒が教室の授業で学んだことや興味、関心をもっていることなどを確かめる、深めるというものです。司書として、その役割を果たしていきたいと思ひます。よろしくお祈ひします。

※4月の行事予定は、ホームページをご参照ください。

## 【給食についてのお知らせ】

令和5年度より、給食費の納入先が「学校」から「札幌市」に変更されています。給食停止(再開)・アレルギー対応食等を希望される場合は、ご家庭から「学校」へご連絡ください。なお、旅行やクラブ活動などの遠征、入院や体調不良等により、連続5日以上欠食が見込まれる場合に給食停止が可能です。停止希望日から5日前の手続きが必要ですので、お早めに学校までご連絡ください。